



2018.9.30 | VOL.129



茨城県PTA連絡協議会

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号
電話：029-227-4779 FAX：029-231-3878
E-mail：webmaster@ibarakiken-pta.ne.jp
ホームページ：http://www.ibarakiken-pta.ne.jp
編集：同 広報委員会

もくじ

- 1 表紙
- 2 茨城県PTA 発足70周年記念振興大会
- 3 女性ネットワーク委員会研修会報告
- 4-5 平成30年度 新体制の顔ぶれと抱負
- 6 第66回 日本PTA全国研究大会
- 7 PTA広報紙の作り方研修会
- 8 県内ホッと情報
- 9 平成30年度茨城県PTA発足70周年記念振興大会 表彰式典・書き損じはがき回収活動の案内
- 10 (一社)茨城県PTA安全互助会からのお知らせ・編集後記

【平成30年度スローガン】 70年の歴史と共に進む 新たな第一歩 ～共に築こう、今しかできないPTAチームワーク～



平成29・30年度茨P連役員・理事集合写真 於：笠間中央公民館

【茨P連の組織】

県内全44市町村の会長さんとともに 意欲的に活動しています！

会員数：194,761人 単位PTA数：697



案内

茨城県PTA発足70周年記念振興大会

平成30年は茨城県PTA発足70周年にあたります。今年度の振興大会は、その式典と合わせて記念大会と位置づけられ、「茨城県PTA発足70周年記念振興大会」と「茨城県PTA発足70周年記念表彰式典」の2部構成で盛大に開催されます。

大会では、オープニングアトラクションとして、久慈中学校生徒による大迫力の「黒潮太鼓・久慈中ソーラン」、講演は昨年もお越しいただき笑いと涙と感動を届けてくれた、放浪の合唱作曲家、弓削田(ゆげた)健介氏による「いのちと夢のコンサート」を企画しています。

PTA活動の幅は一つの学びや心持ちひとつで大きく広がる可能性があります。70周年の節目に先人たちが築き上げたものに思いをはせるとともに、これから未来を担う子どもたちの心身ともに健全な成長と明るい未来のために、今私たちができることは何か、共に学び考えていきましょう。11月17日に日立市池の川さくらアリーナでお会いできることを楽しみにしています。

広報委員 森山 克彦

開催日時 平成30年11月17日(土) 13:00～16:15

開催会場 日立市池の川さくらアリーナ

参加者 1,500人

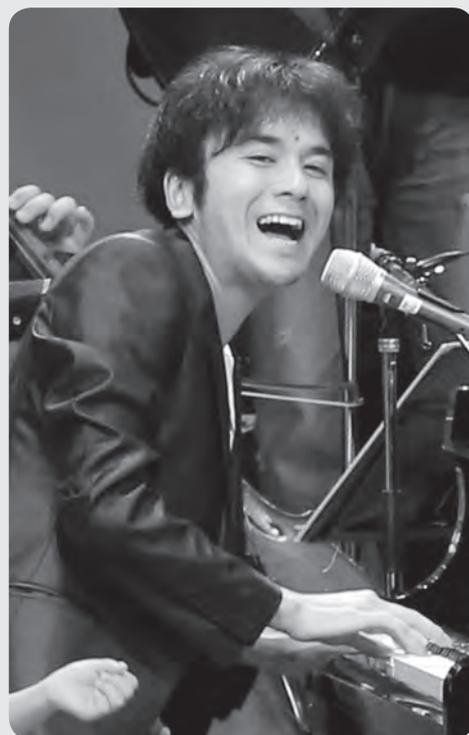
次第

オープニングアトラクション

「黒潮太鼓・久慈中ソーラン」日立市立久慈中学校生徒

- 1 開会のことば
- 2 県民の歌・PTAの歌斉唱
- 3 主催者あいさつ
- 4 来賓祝辞
 - (1) 茨城県知事
 - (2) 日立市長
 - (3) 茨城県学校長会長
- 5 来賓紹介
- 6 表彰
 - (1) 茨城県知事賞
 - (2) 茨城県教育長賞
- 7 大会宣言
- 8 講演「いのちと夢のコンサート」

講師 弓削田 健介 氏
- 9 閉会のことば





副会長 畠山 佳樹

(中央地区)

那珂市立芳野小学校)

副会長2年目となります。いま学校は、様々な社会的変化や、学校の働き方改革などを受けて、大きな転換期を迎えています。その中で私たち保護者は、子どもたちのためにも、学校を今まで以上にサポートしなければならぬと感じています。

私のお世話になった先生は、「保護者と教師が仲良くしていれば、子どもたちに絶対にプラスです」とおっしゃっていました。今年のスローガン「今しかできないPTAチームワーク」のとおり、各単位PTAの皆さんが今まで以上に学校に関心を持ち、更に連携できるように、様々なサポートをできたらと考えます。1年間よろしく願いいたします。



広報委員会

広報委員会では、県PTAの各行事での取材活動や、広報紙の作り方研修会の運営、年2回発行の広報紙「われら茨P連」の発行を通じて、県PTAの活動や各単位PTAにスポットを当てて作成してまいります。

今年は茨城県PTA発足70周年でもありますので、活動量も増えるかと思いますが、楽しむ気持ちを忘れずに、委員さんと一体となって1年間頑張ります。

副会長 斉藤 裕光

(県西地区)

筑西市立関城中学校)

子どもの笑顔を見るときとても幸せになります。子どもが何かに全力で取り組んでいるのを見ると全力で応援したくなります。子どもが悲しんでいるのを見ると自分も悲しくなります。そしてふいに子どもの成長を感じたとき心がとても温かくなり、涙が出るときもあります。いつも感動を与えてくれる子どもたちのために笑顔で頑張りたいと思います。



組織運営委員会

現在各学校そして市町村、地区、県それぞれのPTAが、子どもたちのために積極的に活動しています。しかし現在急速に進んでいる少子化、教師の業務量や責任の増大等、PTA組織を取り巻く環境にあわせ、そして10年先20年先を見据え、PTAとはどうあるべきなのか、組織、活動について協議を進めていきたいと思っています。

副会長 木村 光広

(県南地区)

石岡市立石岡中学校)

今年度、2年目の副会長を務めさせていただきます木村光広です。

私のPTA活動のモットーは、「楽しく、笑顔で…」ですが、今年度は「感謝…」を加え1年間、頑張って活動して参ります。よろしく願いいたします。

さて、未来を担う子どもたちのため、学校・家庭・地域と連携を図り、PTA活動が活発になるよう邁進したいと思います。

子どもたちと共に、学び成長して皆さんと一緒に歩んで行きたいと思っております。



教育問題委員会

教育問題委員会は、子どもたちの安全確保やよりよい教育環境をつくるため、PTAとして取り組むべき課題を検討し改善に向けて活動を推進して参ります。

本年度の活動内容は、「いじめ対策」をテーマとし、子どもたちの安全・安心な教育環境を作るため、現場で啓蒙活動をし会員との連携を図ることに努めますので、ご協力をお願いいたします。

平成30 新体制 顔ぶれ



会長 山本 主税

(県東地区 鹿嶋市立大同西小学校)

副会長 根本 高明

(県東地区 行方市立麻生中学校)

今年度より副会長に就任いたしました。県東地区の行方市立麻生中学校所属の根本と申します。「子どもたちの健やかな成長と家庭・学校・地域との連携」を合言葉に、昨年まで2年間小学校のPTA会長をさせていただきました。その中でPTA活動は多くの出会いと気づき・学びの場を与えてくれました。会員の方々、先生方との交流、役員の方々と過ごし



0年度 の と抱負

副会長 會澤 香理

(中央地区
水戸市立赤塚中学校)

今年度、副会長を務めさせていただきます會澤です。1年間、明るく・楽しくPTA活動に取り組み、皆さんと共に成長しながら、頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



女性ネットワーク委員会

平成30年度、茨P連女性ネットワーク委員会は、活動テーマを「コミュニケーション」についてとし、PTAの仲間や地域の方々と交流して、いろいろな情報を伝えて楽しい子育てができればいいと思っております。よろしくお願いいたします。

日頃より茨城県PTA連絡協議会の活動にご理解ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。このたび茨P連会長を仰せつかりました山本主税と申します。

今年度、私たち茨城県PTAは、発足70周年の大きな節目を迎えることになりました。70年の古き良き伝統・歴史を振り返り、先輩方の残したものを進化させ、本県PTAのより一層の発展に尽力していきたいと思っております。

PTAとは「P:パッと」「T:楽しく」「A:明るく」やるものではないでしょうか。やはり、PTAはそうでなくては続かないと思っております。一人ひとりが、できることを、できる分だけ・・・愛する子どもたちの成長を願って、多くの保護者や先生方と連携しながらお互いに学び合うことができればと思っております。この一期一会、期間限定の活動に集い、元気で明るい大人の姿を子どもたちに見せていきましょう。さあ〜、今しかできないPTA...ヤレル!!!

副会長 鬼澤 真寿

(学校長会 水戸市立三の丸小学校)

本年度、茨城県学校長会の代表として、茨P連協議会副会長を務めさせていただきます水戸市立三の丸小学校の鬼澤真寿と申します。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



本年度の茨P連スローガン「70年の歴史と共に進む新たな第一歩」のもと、PTAチームワークを基盤に、諸先輩が築いてこられたPTAの土台をさらに揺るぎないものとするために、そして、日々変化していく時代の流れを感じ取り、これからの時代に活躍できる子どもたちを育てるために、「チーム茨P連」の一員として、尽力していきたいと思っております。

保護者と学校の「チーム茨P連」だからこそ、できることがたくさんあります。時代は変化しても、子どもたちをしっかりと育てる目標は変わることはありません。子どもたちも保護者も学校も誰もが輝くPTAを実現するために、一緒に知恵を絞り、汗をかきながら、新たな一歩を共に踏み出して、笑顔あふれる子育てネットワークを拡げていきましょう。

副会長 勝山 起一

(県北地区 日立市立久慈中学校)

今年度2年目の副会長となりました勝山です。今年度は茨城県PTA振興大会と70周年記念行事が県北の地で開催されることとなりました。

今年度で70周年を迎える茨城県PTAは子どもたちの健やかな育ちを願い、私たち保護者が互いに学び合える場となるよう、県内最大の社会教育関係団体として意に違わぬ活動を行って参りました。茨城県PTAは70周年の節目であり、今年度スローガン「70年の歴史と共に進む新たな第一歩 ~共に築こう、今しかできないPTAチームワーク~」の想いを軸に開催します。

県北の地で多くの皆様と出会い、70年の重みと歴史を感じ、共に成長できますよう頑張ってお参ります。

ぜひ皆様のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。



た時間はかけがえのないものとなり、子どもたちを取り巻く環境をより良いものにしていこうという皆様の熱い思いと行動力には驚かされました。子どもたち

を見守る環境づくりにかかわるすべての人に、PTA活動が有意義なものとなる様そのお手伝いができればと思っております。皆様のお力を存分にお借りして活動に励んで参りたいと思っております。何卒よろしくお願いいたします。



第66回日本PTA全国研究大会 新潟大会に参加して 第50回日本PTA関東ブロック研究大会

報告

茨城県から総勢224名で参加しました。記録的な猛暑にも負けない参加者の熱気が、会場中に広がっておりました。1日目に第2分科会「子どもの心が育つ家庭教育～これからの社会を生きる子どもたちの成長を願って～」に参加しました。子どもにできることはやらせる、過干渉にならないことが親の関わりとして大切であるということ、道徳は物語を読むだけでなく、実践することが幸福に寄与することなどを学びました。



熱かった！！新潟大会

2日目の全体会は、力強いダンスや演奏、圧巻の書道パフォーマンスなど豪華絢爛な雰囲気で開催されました。俳優の高橋克美氏による記念講演では、「年齢いくつからでもなんでも始められる。できなかったとしても、くよくよする必要なんかない。だっていつ成功するかなんてわからないから。打たれたら強くなる！」という言葉に、PTA活動に対する勇気をいただきました。2日間の全国大会を通して、親として成長できました。来年はさらに多くの皆さんに参加していただきたいと思いました。

広報委員 脇 健仁

残暑が残る中、日本PTA全国研究大会新潟大会に参加する為、大型バスに揺られ新潟へ行って来ました。

初日は第2分科会、2日目は全体会に参加しました。大会に参加して感じた事をご報告させていただきます。

PTAは社会教育団体です。そして、成人教育の場でもあります。より良い保護者・先生である為には、自ら学びや研修に励む必要があります。その機会の1つが日本PTA全国研究大会です。今回で2回目の参加となりましたが、学びや研修以外にも沢山の方々との出会いがありました。県人会という懇親会を準備していただき、新たな出会いもありました。様々な会話をすることにより、知識や考え方、価値観を得ることができました。このような貴重な経験をする事はなかなかあり



挨拶をする(公社)日本PTA全国協議会 東川会長

ません。充実した時間を過ごし、学びや素敵な出会いがあるのが日本PTA全国研究大会の醍醐味です。行って損することはありません。まだ1度も行ったことのない方は是非参加してみてください。

次回開催地は兵庫です。兵庫の地で会えることを楽しみにしています。

最後に大会運営にご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

広報委員 小林 毅彦



報告 P T A 広報紙の作り方研修会

「茨P連主催 県南地区会場から」

6月12日(火)、茨城県県南生涯学習センターで、茨P連主催の「PTA広報紙の作り方研修会」が開催されました。

当日は、12名の参加者があり、坂場安男先生(元茨城県新聞教育研究会長、いばらき新聞社勤務、県広報紙コンクール審査員)から、ご指導をいただきました。午前中は、広報紙の作り方のポイントや注意点についてお話をいただき、午後はそれぞれが持ち寄った広報紙を見比べたり、情報交換をしたりと有意義な研修会となりました。



坂場安男先生から書き方のポイントの説明



参加された方の集合写真

参加者のアンケートから、次のような感想をいただきました。

- ・ 参加してみて、広報紙の作り方がよく分かり、目からうろこが落ちました。今回得たことを皆さんにつなげていきたいと思います。
- ・ 今までの知識とは、全然違うのでびっくりしました。今年の広報紙は、レベルアップしたいです。
- ・ 広報紙の作り方のコツがよく分かりました。また、他校の広報紙を見たり、情報交換ができた大変参考になりました。今年も広報紙コンクール頑張ります!!

その他、参加者全員から大変よかったという感想をいただきました。来年はもっと多くの方にご参加いただきたいと思います。(事務局より)

《第27回 茨城県PTA広報紙コンクールについて》

平成30年度(平成29年度作成したもの)の応募数は、小学校33校、中学校11校の応募があり、審査結果は次のようになりました。入賞校 小学校10校、中学校6校(☆は、第40回全国小・中学校PTA広報紙コンクールに応募)

小学校	☆つくば市立光輝学園手代木南小PTA	☆水戸市立三の丸小PTA	☆水戸市立梅が丘小PTA	水戸市立石川小PTA	茨城大学教育学部附属小PTA
	☆笠間市立笠間小PTA	☆阿見町立阿見小PTA	☆桜川市立岩瀬小PTA	利根町立布川小PTA	稲敷市立江戸崎小PTA
中学校	☆守谷市立御所ヶ丘中PTA	☆那珂市立第四中PTA	茨城大学教育学部附属中PTA		
	☆水戸市立第二中PTA	☆ひたちなか市立那珂湊中PTA	つくば市立百合ヶ丘学園筑波西中PTA		

※学校名は、応募当時

※今年度(平成30年度)に作成した広報紙の応募案内は、2月ごろに各学校に配布します。応募期間は、平成31年3月~4月末となります。たくさんの応募をお待ちしています。

《第40回全国小・中学校広報紙コンクール》~水戸市立梅が丘小学校PTAが入賞しました。

茨城県から応募した広報紙は、毎年入賞していますが、今年度は、「水戸市立梅が丘小学校PTA」が日本PTA全国協議会会長賞を受賞することが決定しました。おめでとうございます。

11/21(水)にホテルニューオータニで表彰式が予定されています。

「茨P連広報委員会主催 広報紙の作り方研修会へ参加して」

今回、初めて広報紙の作り方研修会へ参加しました。60名を超える参加者のもと、住谷里子先生の面白く、また、わかりやすい説明で大変勉強になりました。広報紙というと、従来のありきたりな形式にとらわれがちですが、今回の研修を受けて、より魅力的な広報紙の作り方を学ぶことができました。先生の話し方も非常に気さくで、まるで、普段の会話をしているような錯覚を覚えるほどでした。先生が各テーブルに足を運んでいただいたおかげで、参加者は実際にレイアウトを考えたものに直接アドバイスを受けて、疑問をぶつけたりできました。参加者は、より具体的な作り方を学ぶことができました。今回の研修会を十分に生かして、各単Pの広報紙が、より魅力的なものになると期待しています。今後も、こうした研修会には、会員の方々に多数参加していただきたいと思います。 広報委員 堀江 仁



住谷里子先生の研修に聞き入る参加者たち



県内 ホット情報 交通安全パトロール(一斉下校)「さわやかマナーアップキャンペーン」 県北地区

私たち、北茨城市中郷地区4校連絡協議会は昭和57年に創設し、中郷中学校、中郷第一小学校、中郷第二小学校、石岡小学校の中郷地区4校のPTA役員、教職員、民生委員さんや青少年相談員さんと共に、地区内児童生徒の健全育成のために活動しております。中でも年に5回「4校合同交通安全パトロール(一斉下校指導)」を行い、更には例年11月に「さわやかマナーアップキャンペーン」と題して、子どもたちの安全かつ元気な姿の登下校を見守るイベント



4校合同交通安全パトロールの様子

も行っております。

平成23年の東日本大震災を機に、「NAKAGOすこやかサポーター」と記された帽子を作成、協議会内で配布しました。合同活動や日頃の登下校立哨時にも着帽して活動することが防犯にも繋がります。更に協議会の絆を深める意義深いアイテムとして使用しております。

これからも4校連絡協議会の皆さんの想いとサポーター帽を着用し、子どもたちに「おはよう!」「おかえりなさい!」と笑顔で迎えてあげられることを楽しみに活動を続けて参ります。

平成30年度 北茨城市中郷地区4校連絡協議会会長 蛭田和也



想いのこもったサポーター帽

県内 ホット情報 御所ヶ丘中で始めた地域のサークル活動 県南地区

守谷市立御所ヶ丘中学校(小口勝洋校長)では、平成29年度から地域の大人や子どもが自由に参加できるサークル活動を行っています。現在、ソフトボール、バレーボール、バドミントン、手芸の4つのサークルがあります。

サークルを始めたきっかけは2つあって、1つは、小口校長先生が『子どもは地域で育てる』と考えていること、もう1つは、前会長の川崎さんが『P会員同士の横のつながりを大事にしたい』と考えたことです。

横のつながりがあれば、PTA活動を義務的ではなく、もっと能動的にできるはず。加えて、地域の人々が中学校に集まってくれば、中学校という場が地域のハブとなって、地域で中学生を見守ることにつながります。



部活でお弁当を食べる中学生と、手芸サークルの様子

今、私には中学生の子どもはいませんが、毎月手芸サークルで5才の子どもとビーズを使った首飾りを作っています。今後も地域の大人として、御所ヶ丘中学校を見守って行こうと考えています。

広報紙『かがやき』から、小口校長先生インタビュー
http://moriya.jed.jp/~gosityogaokajh/Gosyo-HP/pdf/kagayaki/2016_67_2_3.pdf

守谷市立御所ヶ丘中学校PTA OB 上田雄悟

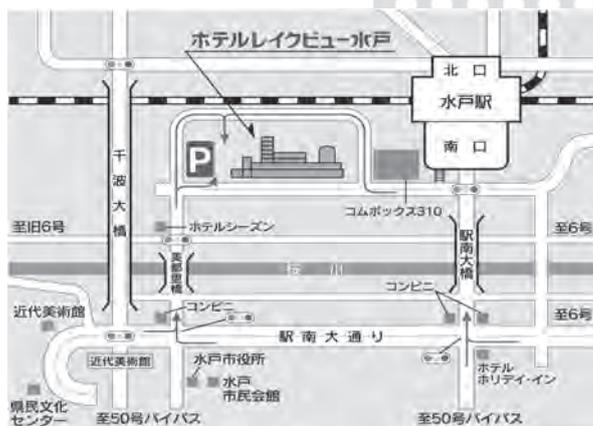


平成30年度茨城県PTA発足70周年記念振興大会表彰式典

日時：平成30年12月8日（土）
 受付：14時00分 開会：14時30分
 場所：ホテルレイクビュー水戸
 住所：茨城県水戸市宮町1丁目6-1
 電話：029-224-2727

表彰内容

- ◆優良PTA文部科学大臣賞
- ◆日本PTA全国協議会 会長表彰
- ◆茨城県PTA連絡協議会 会長表彰
- ◆第40回全国小・中学校PTA広報紙コンクール表彰
- ◆第27回茨城県PTA広報紙コンクール表彰
- ◆家庭教育実践事例集第53集「愛の記録」表彰
- ◆楽しい子育て全国キャンペーン三行詩表彰



平成29年度の様子

平成30年度 楽しい子育て全国キャンペーン「三行詩コンクール」受賞者

茨城県PTA連絡協議会会長賞（優秀賞）〈小学生の部〉
 ・結城市立上山川小学校 1年 深谷 琉聖
 パパときりぎりすをつかまえた。いっしょにいたいけど、
 ママが、「きりぎりすにもパパとママがいるんだよ。」って
 かそくとなかよくね。またあおうね。

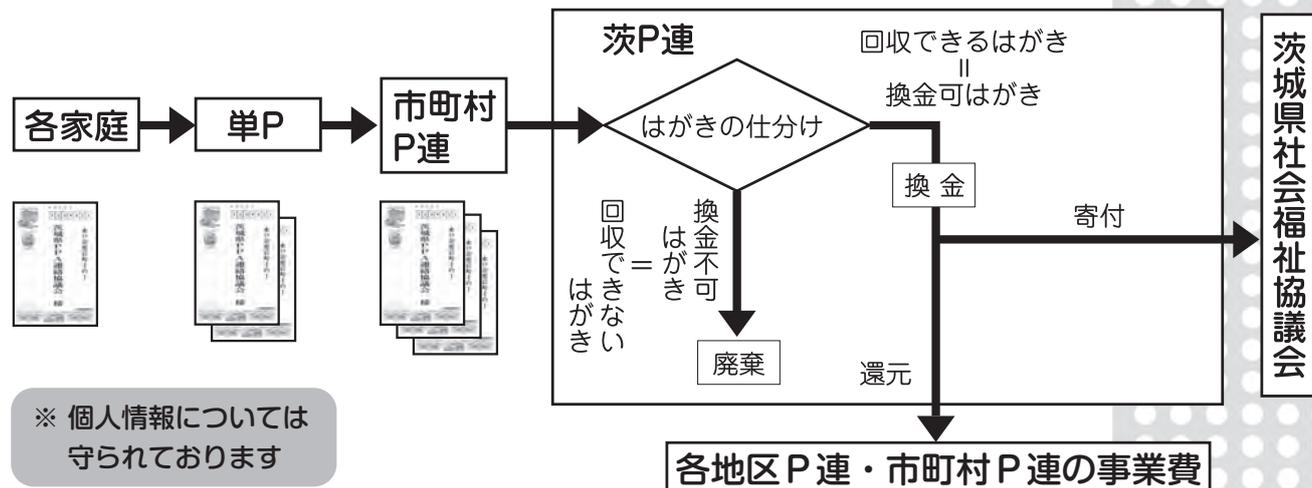
茨城県PTA連絡協議会会長賞（優秀賞）〈中学生の部〉
 ・守谷市立御所ヶ丘中学校 1年 余吾 和樹
 お父さん お母さん いつも早起き
 遅寝だぞ 寝てる間にふとんかぶせる。

茨城県PTA連絡協議会会長賞（優秀賞）〈一般の部〉
 ・石岡市立林小学校PTA 澤畑 智子
 頭痛から、友達、恋の悩みまで
 何でも効（聞）きます。家に常備してあるよ。
 ママはあなたの救急箱

あなたの善意をお待ちしております

書き損じはがき回収活動 ～会員1人1枚以上を目指して！～
 お預かりした書き損じはがきは、次の目的のために使用させていただきます。

- 各地区P連・市町村P連への活動補助のために
 - 茨城県社会福祉協議会等への寄付を通じて、福祉のために
- 【回収方法】 各家庭 → 学校（単P） → 市町村P連 → 茨P連





一般社団法人 茨城県PTA安全互助会からのお知らせ

当会は会員の皆さまが安心して PTA 活動ができるよう PTA 会長の頼れるサポーターとして事業に取り組んでおります。主な事業は、以下に示す事故等に対応し、共済金や見舞金を給付しています。

〈 共済金の区分と補償内容、共済金額及び被共済者の範囲 〉

共済金の区分	補償内容	共済金額
① 死亡共済金	PTA主催又は共催による活動中の傷害（急激かつ偶然外来の事故により身体に被った傷害に限る。以下同じ。）により、事故の発生日からその日を含めて 180 日以内に死亡したとき（熱中症によるものを含む。）	200 万円
② 死亡共済金	PTA主催又は共催による活動中において突然死（上記が適用されない疾病による急死）したとき	100 万円
③ 後遺障害共済金	PTA主催又は共催による活動中の傷害により、事故の発生日からその日を含めて 180 日以内に共済約款に定める身体障害の状態（後遺障害）となったとき	6 万円～200 万円
④ 負傷共済金	PTA主催又は共催による活動中における傷害により、入院又は通院したとき	5 千円～ 12 万円
⑤ 手術共済金	PTA主催又は共催による活動中における傷害により、その直接の結果として入院をとまなう手術をしたとき	2 万円～ 4 万円
⑥ 疾病共済金	PTA主催又は共催による活動中における発病等により、入院又は通院したとき	5 千円～ 3 万円
⑦ 入院共済金	PTA主催又は共催による活動中に急激に心臓疾患、脳出血、脳梗塞等を発症し、その直接の結果として入院したとき	3 万円

【被共済者の範囲】

- ア 単位 PTA 会員である保護者、教職員及び当該単位 PTA を組織する学校に在籍する児童生徒等
- イ 児童生徒等の同居の親族
- ウ PTA 行事への参加が事前に PTA より認められている活動の指導者及び支援者で、次に掲げる者としてします。
 - ① 正会員及び準会員の構成員からの依頼による代理出席者
 - ② 当会の役員、事務局員、県 P 連等の関連団体の役員及び事務局員
 - ③ 会員の構成員が PTA 活動に参加するため、やむなく同伴した子
 - ④ ゲストティーチャー、学校支援ボランティア、学校安全パトロール隊、子どもを守る 110 番の家に従事する者等の活動の指導者及び支援者のうち、当会が承認する者
 - ⑤ 当会が承認した PTA 関連団体の構成員

【給付例】



【注意喚起】

- ・アキレス腱断裂等の重度の負傷事故が増えています。準備運動を入念にしましょう。
- ・刈払機による小石が飛んでのガラス破損が多く発生していますので周囲に十分注意を！

〈 見舞金の種類と給付条件及び給付金額 〉

見舞金の種類	給付条件	給付金額
眼鏡見舞金	PTA主催又は共催による活動中の事故により、会員所有の眼鏡を破損したとき	実費（2 万円限度）
香料見舞金	PTA活動中の如何にかかわらず、会員及び園児・児童・生徒が死亡したとき	一律 1 万円
賠償見舞金	PTA主催又は共催による活動中に、PTA が法律上の賠償責任を負ったとき	対人最高 2 億円 対物最高 500 万円

※安全普及啓発活動も継続して実施していますのでご活用下さい。詳しくはホームページをご覧ください。

編集後記

広報委員として 4 年目、委員長として 2 年目です。やればやるほど、広報の奥深さと、先輩方のすごさを感じる今日このごろですが、今号も各地区選出の委員さんと一緒になって“頭に汗をかきながら”編集作業に励みました。多くの方にお読みいただき、PTA への理解を深めていただく一助となれば幸いです。一年間宜しく願いいたします。

茨 P 連広報委員長 畠山 佳樹